



関空島

WEATHER REPORT

7月号
2026年

ご利用の前に
この内容には、航空気象で利用する用語や、観測で使用する機器等の略語がでてきます。これらの解説を巻末に掲載していますので適宜ご利用ください。

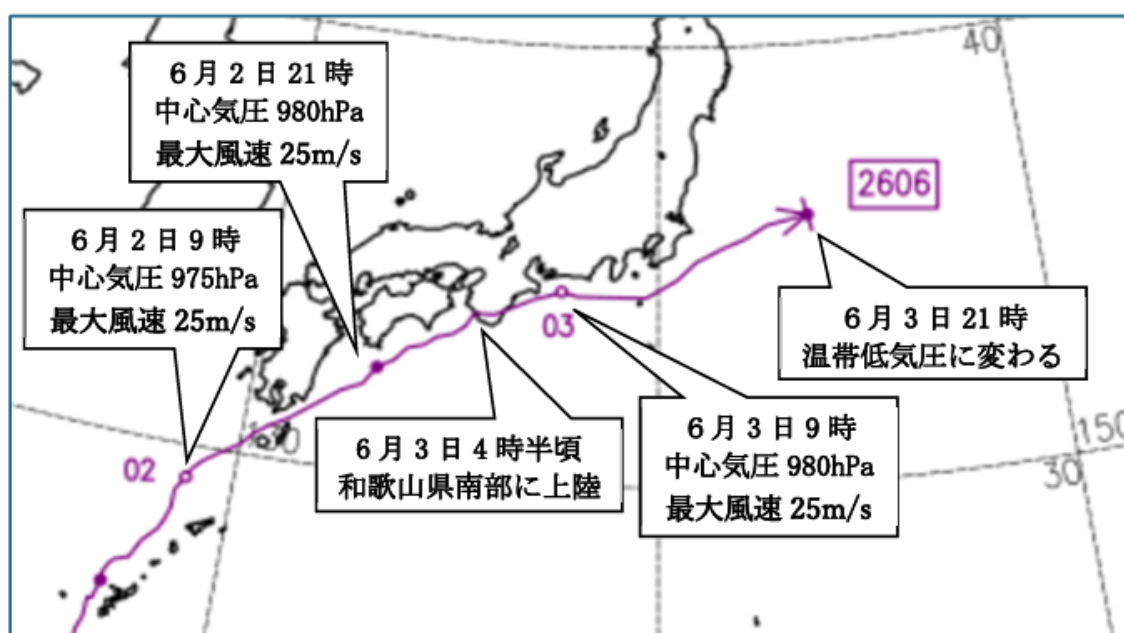
関空島の6月のトピックス

台風第6号

5月27日9時にフィリピンの東で発生した台風第6号は、フィリピンの東の海上を発達しながら北上し、30日夜には暴風域を伴い沖縄の南まで進みました。

6月2日には鹿児島県奄美地方まで北上した後やや衰弱し、暴風域は伴わなくなりましたが、次第に進路を北東方向に変え、3日4時半頃に和歌山県南部に上陸し、その後、東海道沖を東北東へ進みました、3日夕方には関東の東の海上まで進み、3日21時には温帯低気圧となりました。

関西国際空港では、6月3日未明から明け方に最接近し、6月3日2時51分に、最大風速として、北東の風 19.7m/s (38kt)、3時39分に最大瞬間風速として、北東の風 24.7m/s (48kt) を観測しました。



台風第6号の経路図（速報値）

※関空島の6月3日の最大風速と最大瞬間風速

要素	風向風速 (m/s) と発現時刻	備考
日最大風向風速	北東 19.7 (02 時 51 分)	2003 年の統計開始以来、 6 月の 3 位を更新
日最大瞬間風向風速	北東 24.7 (03 時 39 分)	2009 年の統計開始以来、 6 月の 2 位を更新

※関西航空地方気象台の対応

- ・台風第 6 号に関する説明会 6 月 1 日 14 時 20 分開催
- ・台風第 6 号に関する解説資料 6 月 2 日 14 時 30 分送付
- ・RJBB 飛行場強風警報第 1 号 6 月 2 日 19 時 45 分発表
有効期間 6 月 2 日 21 時 00 分～3 日 01 時 45 分
風向 50 度 風速 38 ノット ガスト 50 ノット
- ・RJBB 飛行場強風警報第 2 号 6 月 3 日 1 時 26 分発表
有効期間 6 月 3 日 1 時 26 分～3 日 7 時 26 分
風向 50 度のち 330 度 風速 36 ノット ガスト 48 ノット
- ・RJBB 飛行場強風警報第 3 号 6 月 3 日 07 時 00 分発表
飛行場強風警報解除

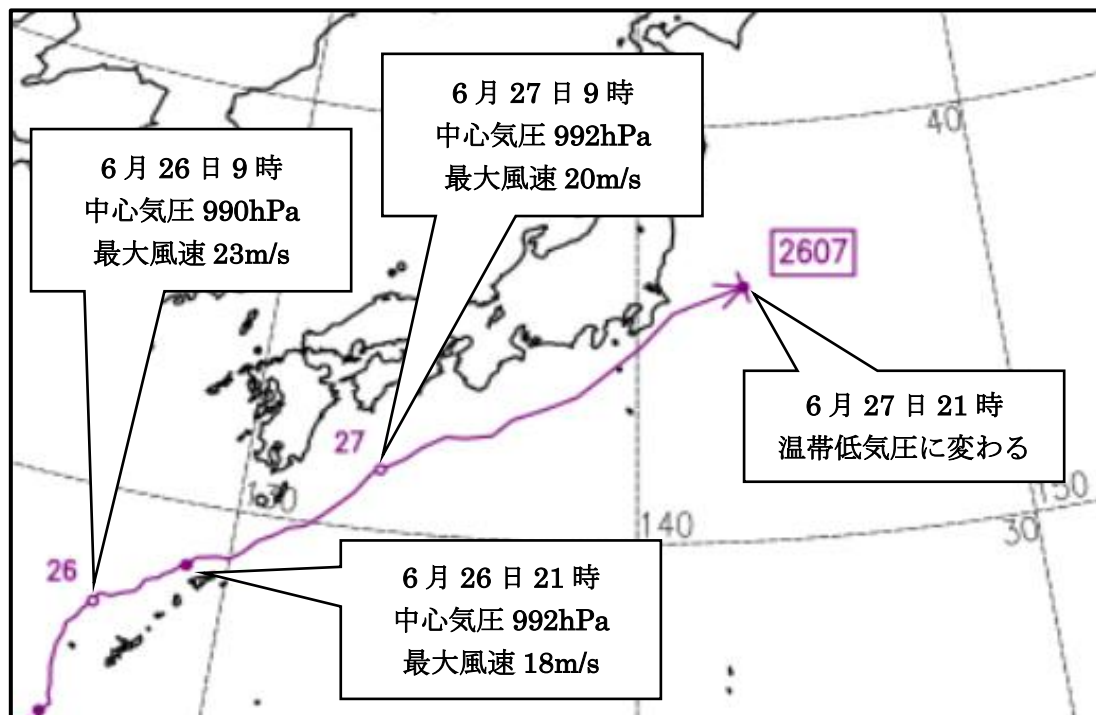
台風第 7 号

6 月 20 日 3 時にマリアナ諸島付近で発生した台風第 7 号は、フィリピンの東の海上を西北西に進み、25～26 日に南西諸島付近を通過しました。27 日には四国や本州の南を東北東に進み、同日 21 時に関東の東の海上で温帯低気圧となりました。

台風の影響により九州から東日本に停滞した前線の活動が活発化し、各地に大雨による被害をもたらしました。

近畿地方では、24 日から 27 日にかけて、紀伊半島や山地を中心に多いところで 300 mm を超える雨量となり、大阪府内ではアメダス生駒山で 229.5 mm、アメダス河内長野で 216.0 mm、関西国際空港では 133.0 mm を観測しました。

特に、26 日の最大 1 時間降水量がアメダス生駒山で 76.5 mm、アメダス河内長野では 69.5 mm となり、それぞれ 1976 年の統計開始以来 1 位を大きく更新する非常に激しい雨を観測しました。



台風第7号の経路図（速報値）

※関空島の6月の降水量

要素	降水量（mm） と発現月日	備考
日最大10分間降水量	15.0 (6月26日)	2009年の統計開始以来、 6月の多い方から2位を更新
日最大1時間降水量	27.0 (6月26日)	2003年の統計開始以来、 6月の多い方から8位を更新
日降水量	76.0 (6月26日)	2003年の統計開始以来、 6月の多い方から5位を更新
月最大48時間降水量	103.0 (6月27日)	2003年の統計開始以来、 6月の多い方から5位を更新
月最大72時間降水量	129.0 (6月27日)	2003年の統計開始以来、 6月の多い方から4位を更新
月降水量	287.5 (6月)	2003年の統計開始以来、 6月の多い方から2位を更新

※関西航空地方気象台の対応

- ・台風第7号に関する説明会 6月25日14時30分開催

関空島の6月の極値・順位値の更新

6月の極値と順位値の更新状況は以下の URL のページを参照ください。

https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/view/rank_a.php?prec_no=62&block_no=1471&year=2026&month=06&day=&view=

関空島の6月の観測結果

気象庁ホームページでは、関西国際空港（アメダス・関空島）の観測データをご確認頂くことができます。以下の URL のページをご覧ください。

気象庁ホームページ：関空島（大阪府） 2026 年6月

https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/view/daily_a1.php?prec_no=62&block_no=1471&year=2026&month=6&day=&view=

最後に

これまで、この「関空島 WEATHER REPORT」は、前月の大まかな「天気概況」や、悪天日を中心とした「特徴的な日」に加えて、気温・降水量や風の観測結果や「極値・順位値の更新」などをお伝え、発行してきました。

近年、気象庁ホームページも情報の充実を図っており、そこでご利用頂けるデータも増えてきております。

このため、「関空島の観測結果」や「関空島の極値・順位値の更新」は気象庁 HP へのリンクを記載し、毎号「トピックス」として、航空気象を中心に、それ以外にも気象等に関する知って欲しい情報を読者である航空関連機関の方々に紹介する形式にリニューアル致しました。

「トピックス」の具体的な内容は、悪天時の速報の他に関西航空地方気象台の行っている予報/観測業務の紹介や、寒候期・暖候期予報などの長期予報の紹介など関西国際空港に関係する多くのみなさまに、より身近に関心を持って頂けるものを考えております。

「関空島 WEATHER REPORT」を引き続きご利用頂ければ幸いです。

関空島 WEATHER REPORT で使用する航空気象に関する用語の解説

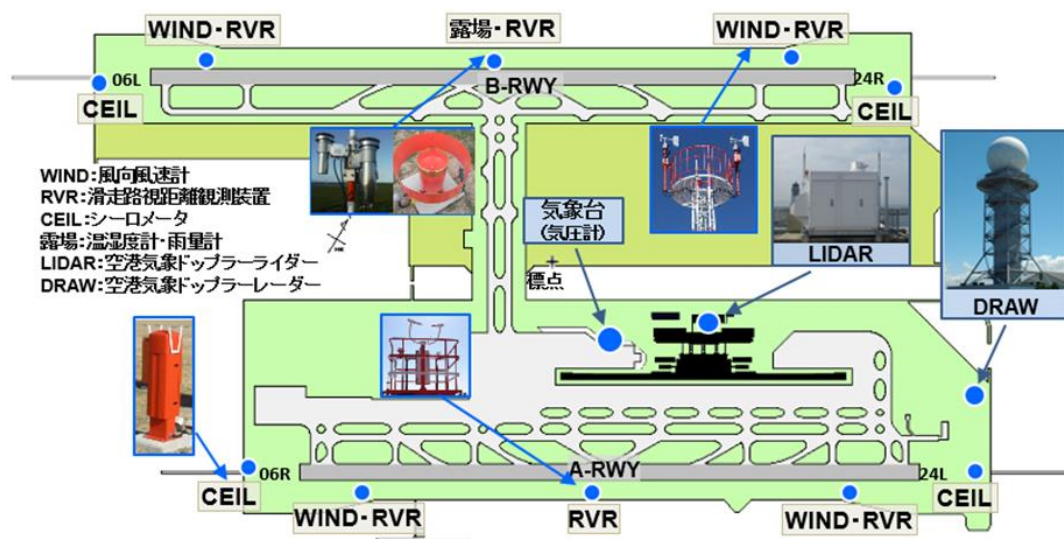
気象観測施設の配置とデータ利用について

気象観測施設は、関空島の A-RWY(3500m)と B-RWY(4000m) 周辺に配置した屋外観測装置と、当台気象観測室(航空庁舎ペントハウス)に設置した気象観測報の作成、配信等の処理を行う屋内観測装置で構成する。

屋外観測装置からのデータは屋内観測装置に表示し、METAR-AUTO 報として 10 分毎に自動配信するとともに、屋上で行う目視による観測とあわせて航空観測気象報(METAR 報、SPECI 報)で配信する。

また、日本時間の 23 時 00 分～翌日 05 時 59 分の間は、全要素とも自動観測・自動判別結果を用いた METAR/SPECI 報(以下「自動 METAR/SPECI 報」という。)を通報する。自動 METAR/SPECI 報で通報する視程や雲、現在天気は目視観測とは異なる特性・特徴を持っている。

航空観測気象報で通報する風は「06L」の観測値である。障害等で「06L」が使用できない時は「06R、24R、24L」の順に代用して通報し、RMK に使用した風向風速計名を記載する(例: WIND BY EQPT/06R)。



関空島内の気象観測機器配置状況